

# TM5 協カプロジェクトの概要

令和5年12月  
商 標 課  
国 際 協 力 課

実務レベルで検討、対応を行っていくことを五庁間で合意した取組をプロジェクト化し、国際協力を推進している。

## 1. 継続中のプロジェクト

### (1) 悪意の商標出願プロジェクト (JPO)

第三者が他人の有名な商標について不正に権利を取得しようとするような、悪意のある商標出願に対処するため、各庁の関連する法律・制度などについて情報交換を行うプロジェクト。

プロジェクトの成果物としては、各国・地域における悪意の商標出願に関する審決・判決例を掲載した事例集や、TM5 各庁の関連する法律・制度などをまとめた報告書、商標ユーザーを対象とした漫画形式による各庁制度の紹介冊子などを作成。

また、こうした取組を、TM5 以外の知財庁にも広める活動も実施。2022年1月にインドネシア知財庁 (DGIP)、2023年2月にフィリピン知財庁 (IPOP HL) の商標審査官や職員を対象に、悪意の商標出願に関する啓発セミナーを開催。2024年1月に、ベトナム知財庁 (IP VIET NAM) 向けに同様のセミナーを開催する予定。

### (2) 商標審査を補助する IT ツールプロジェクト (JPO)

商標審査の補助となる IT ツール全般について情報交換を行うプロジェクト。

2023年6月に、TM5 各庁における IT ツールの活用状況などについて情報交換を行う「IT サポートツール専門家会合」を開催。2024年も同専門家会合を開催予定であり、今後も TM5 各庁の取組について情報交換を継続していく予定。

### (3) ユーザー参画プロジェクト (JPO・EUIPO)

TM5 の活動について商標ユーザーの参画を図るプロジェクト。

JPO が担当するパートでは、国際商標協会 (INTA) 年次総会の場において、「ジョイントワークショップ」を開催。各年毎に定めるテーマに沿って TM5 各庁がプレゼンテーションを行い、情報発信を行うとともに、ユーザーと質疑応答や意見交換を実施。2023年5月に、シンガポールで「TM5 オフィスにおける商標の使用証明」をテーマとしてワークショップを開催。2024年は、「出所の混同」をテーマとしてワークショップを開催する予定。

### (4) 共通統計プロジェクト (EUIPO)

TM5 各庁における商標出願件数などの主要統計を収集・公表するプロジェクト。統計情

報は TM5 ウェブサイトにて公表。

#### (5) TMView プロジェクト (EUIPO)

EUIPO が運営するウェブサイト「TMView」を通じて、各国・地域の商標情報についてより簡易な閲覧・検索を提供するプロジェクト。

#### (6) ID リストプロジェクト (USPTO)

TM5 各庁が拒絶することなく受け入れる商品・役務の表示を蓄積するプロジェクト。

2023年6月1日時点で約2万3千件の表示を蓄積。今後も TM5 各庁が受け入れる商品・役務の表示を増やしていく予定。

#### (7) 共通ステータスプロジェクト (USPTO)

商標出願や商標登録が現在どのような状態（例：「出願中」「登録済かつ有効に存続」等）なのかをアイコン化し、一目で判別できるように表示するプロジェクト。

TM5 各庁では商標情報を提供するウェブサイト等で既に実施。WIPO も同様のウェブサイトにおいて、国際登録の状態を表示するアイコンを導入。現在は、英国知財庁や EU 加盟国のすべての知財庁へこの取組への参加を呼びかけている。

#### (8) 非伝統的商標へのインデックス付けプロジェクト (USPTO)

TM5 各庁における非伝統的商標に関する運用や、各庁が提供する商標情報の検索ウェブサイトにおいてどのように非伝統的商標を検索するか等について、情報交換を行うプロジェクト。

プロジェクトの成果物として、立体商標の出願要件ガイド及び非伝統的商標の検索ガイドを公表。現在、色彩のみからなる商標のガイドを作成中。

#### (9) 詐欺的請求プロジェクト (USPTO・EUIPO)

知財庁を騙り、登録商標の更新等を行う代わりに対価を要求するといった、詐欺的請求について情報交換・情報発信を行うプロジェクト。

TM5 各庁で把握している詐欺的請求の具体例を TM5 ウェブサイトに掲載し、注意喚起を行っている。

#### (10) TM5 ウェブサイトプロジェクト (KIPO)

TM5 が保有するウェブサイトに関するプロジェクト。会合結果や各プロジェクトの成果物等について情報発信を行う場として、ウェブサイトのコンテンツの充実化を進めている。

#### (11) 商標権侵害に対する意識啓発プロジェクト (KIPO)

商標権侵害について、各庁で情報交換を行うとともに、ユーザーに情報発信を行うプロジェクト。

これまでに、各国における商標権侵害事例を収集し情報交換を行い、収集した事例を TM5

ウェブサイトで公表。現在、インターネット上での商標権侵害をメインとして情報交換を行っている。

#### (12) ジョイントコミュニケーションアクションプロジェクト (EUIPO・KIPO)

TM5 の存在や取組を、更に多くのユーザーに広めるため、情報発信及び効果的な発信手法についての情報交換を行うプロジェクト。TM5 ウェブサイトでの情報発信を強化する取組や、TM5 並びに各庁の活動を紹介するニュースレターを発信している。

#### (13) 商標アーカイブの管理と活用プロジェクト (CNIPA)

商標情報の紙媒体・電子媒体による保存と、保存されている情報の活用に関するプロジェクト。

TM5 各庁が商標情報の管理を効率化し、また商標情報をより効果的に活用することを目指し、各庁における紙媒体・電子媒体の情報管理について実務の詳細や経験について情報交換を実施している。

#### (14) 異議申立・審判手続を通じた商標保護プロジェクト (CNIPA・EUIPO)

各庁における審判制度について情報交換を行うプロジェクト。

これまでの成果物として、各庁の異議申立についての法制度をまとめた報告書を TM5 ウェブサイトに公開。今後、要約版も作成する予定。また、現在、各庁の審判についての法制度をまとめた報告書を準備している。

#### (15) TM5 各庁間の人材交流プロジェクト (EUIPO)

TM5 各庁間での人材交流を行うためのプロジェクト。現在、各庁における人材派遣や出向等に関する慣行について情報交換を行っている。今後、実際に TM5 庁間での人材交流について議論していく予定。

#### (16) グリーン TM5 プロジェクト (EUIPO)

TM5 各庁が行っている環境に関する取り組みについて情報交換を行うプロジェクト。2023 年の年次会合で採択。

持続可能性に資する TM5 各庁の取組をまとめた共同報告書を作成する予定。

#### (17) 仮想空間における商標プロジェクト (KIPO)

TM5 各庁の仮想空間における商標に関するルールや実務を共有することを目的とするプロジェクト。2023 年の年次会合で採択。

仮想空間における商標に関する TM5 各庁の審査ガイドラインや実務に関する報告書を作成する予定。

## 2. 検討が終了したプロジェクト

### (1) TM Class とタクソノミープロジェクト (EUIPO)

EUIPO が提供する商品・役務検索用ウェブサイト「TM Class」への TM5 各庁の参加、並びに EUIPO が提供するタクソノミー（商品・役務を階層構造化する整理手法及びこれを利用した検索ツール）導入について議論するプロジェクト。

TM5 各庁が TM Class に参加した等の成果を挙げ、第 7 回年次会合にてプロジェクトを終了。

### (2) 国際商標出願の情報提供拡充による利便性向上プロジェクト (JPO)

ユーザーがアクセスし易いフォーマットで、TM5 各庁におけるマドプロ手続に関する情報を提供することにより、ユーザーが、暫定的拒絶通報等の対応に十分な時間を確保することを目的とするプロジェクト。

TM5 各庁の情報がまとめられた後、WIPO が提供する「Madrid Member Profiles」に情報が引き継がれたことをもって、第 6 回 TM5 年次会合にてプロジェクトを終了。

### (3) 品質管理プロジェクト (JPO・EUIPO)

TM5 の官庁間において、審査実施体制・品質管理体制やその取組について情報を交換することにより、品質管理に関する相互理解・相互信頼を高めつつ、品質管理の向上を促進するプロジェクト。

TM5 各庁の品質管理活動を取りまとめた報告書の作成等の成果を挙げ、第 8 回年次会合にてプロジェクトを終了。

### (4) 審査結果に関する比較分析プロジェクト (KIPO)

マドリッドプロトコルを利用した商標出願について、TM5 各庁の審査結果を研究するプロジェクト。

プロジェクトの成果物として、拒絶理由が通知されやすい状況など、各庁における審査傾向を取りまとめた報告書を作成する等の成果を挙げ、第 10 回年次会合にてプロジェクトを終了。

### (5) 指定商品・役務の記載に関する情報提供プロジェクト (KIPO)

マドリッドプロトコルを利用した出願について、特に指定商品・役務に関する TM5 各庁の審査結果を研究するプロジェクト。

プロジェクトの成果物として、ある指定商品・指定役務の記載が TM5 各庁において受け入れられるか、あるいは拒絶理由の対象になるかについて、各庁の傾向を取りまとめた報告書を作成する等の成果を挙げ、第 10 回年次会合にてプロジェクトを終了。

### (6) 優先権プロジェクト (EUIPO)

パリ条約に基づく優先権主張について、TM5 各庁における運用の比較研究などを行うプロジェクト。

各庁における優先権書類の取扱いをまとめた比較表を公表する等の成果を挙げ、第 11 回年次会合にてプロジェクトを終了。

#### (7) リスクマネジメントプロジェクト (EUIPO)

知財庁が抱える業務上のリスクについて、情報交換や対処方法の共有を行うプロジェクト。

近時の世界的な商標出願件数の増加に伴う審査処理の負担増大を含めた様々なリスクに関連して、TM5 各庁の対応等をまとめた報告書の作成等の成果を挙げ、第 11 回年次会合にてプロジェクトを終了。